

令和7年度第2回碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

日時 令和8年3月2日（月）

午前10時30分から

場所 市役所7階 議員大会議室

1 あいさつ（市長）

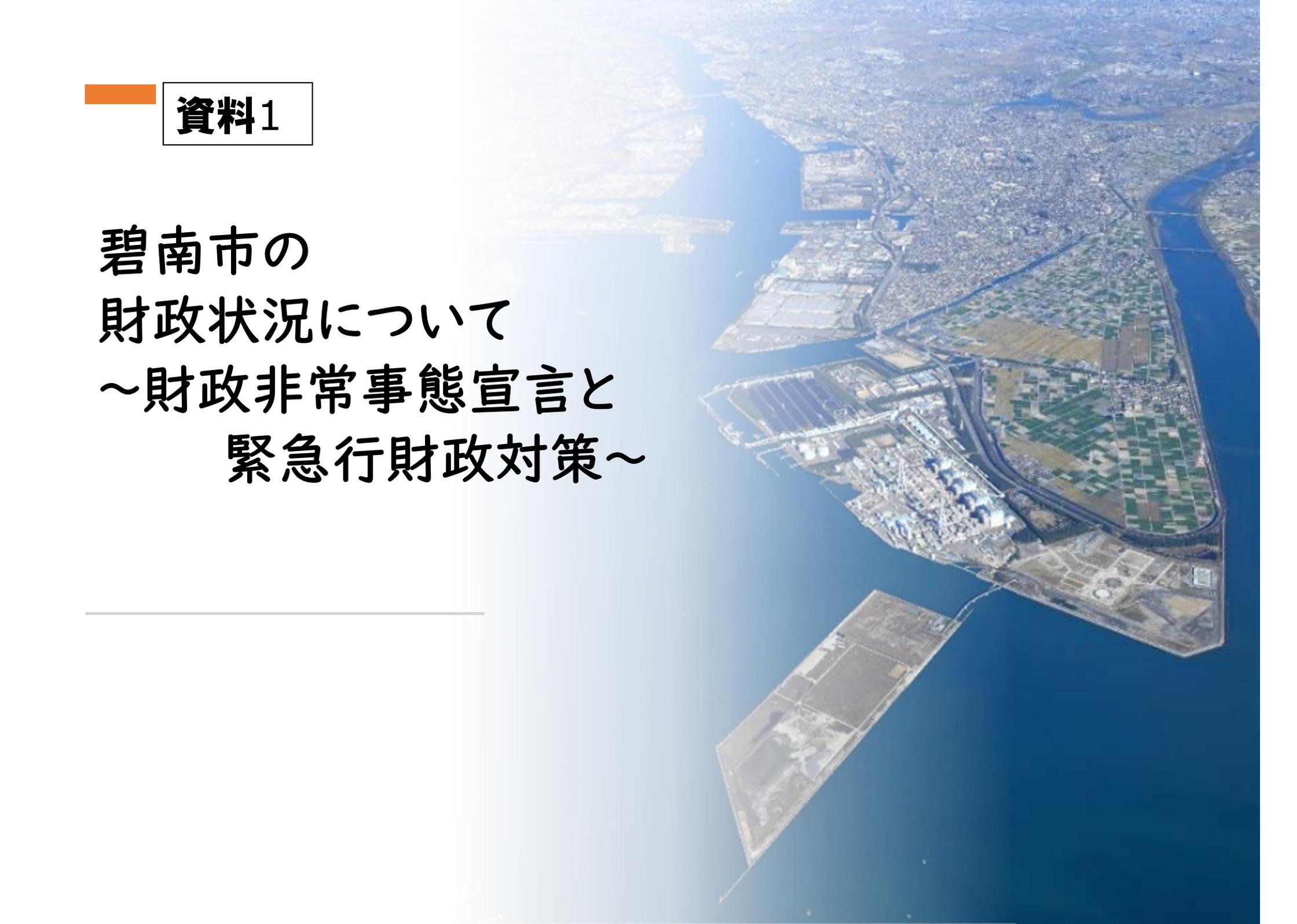
2 碧南市の財政状況と総合戦略の更なる推進に向けて

(1) 碧南市の財政状況について・・・資料1

(2) 第3期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の更なる推進に向けて・・・資料2

3 意見交換

4 連絡事項

An aerial photograph of a coastal city, likely Aomori, Japan. The city is built on a peninsula and is surrounded by a large bay. The image shows a mix of urban development, including residential areas and industrial zones with large buildings and structures. The water is a deep blue, and the sky is clear. The overall scene is a high-angle view of a densely populated coastal area.

資料1

碧南市の 財政状況について ～財政非常事態宣言と 緊急行財政対策～

1 財政非常事態宣言

近年の物価の高騰、人件費の上昇に伴う経常経費の増加、公共施設の老朽化に伴う修繕費の増加、市民病院の経営悪化に伴う一般会計繰出金の大幅な増加等の要因により、市の貯金にあたる財政調整基金が急減し、令和10年度にも枯渇する見通し



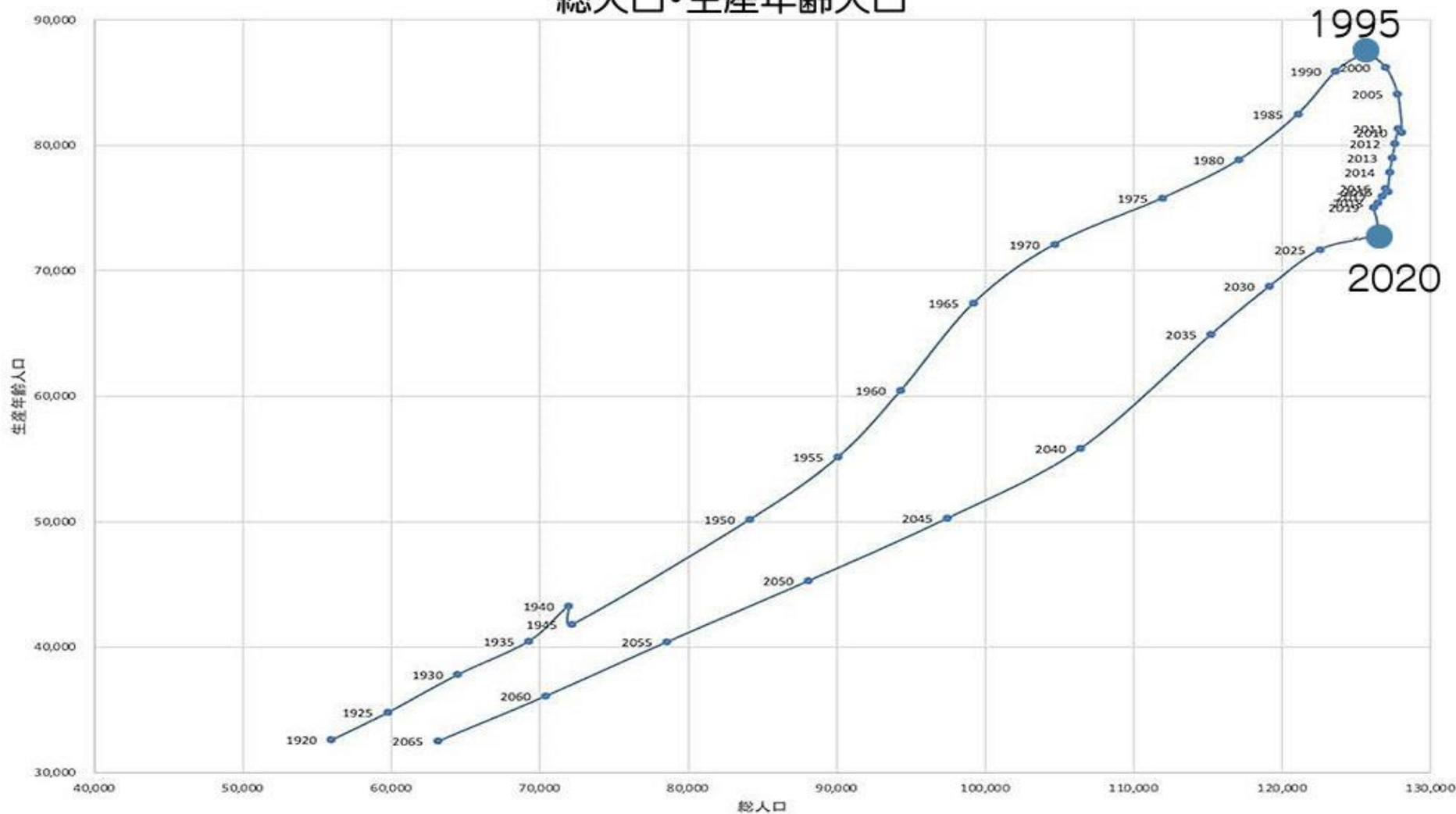
令和7年9月24日

財政非常事態宣言を発出

2 本市の状況 (①人口について)

人口減少(全国) → 30年前がピーク、今後とも減っていく

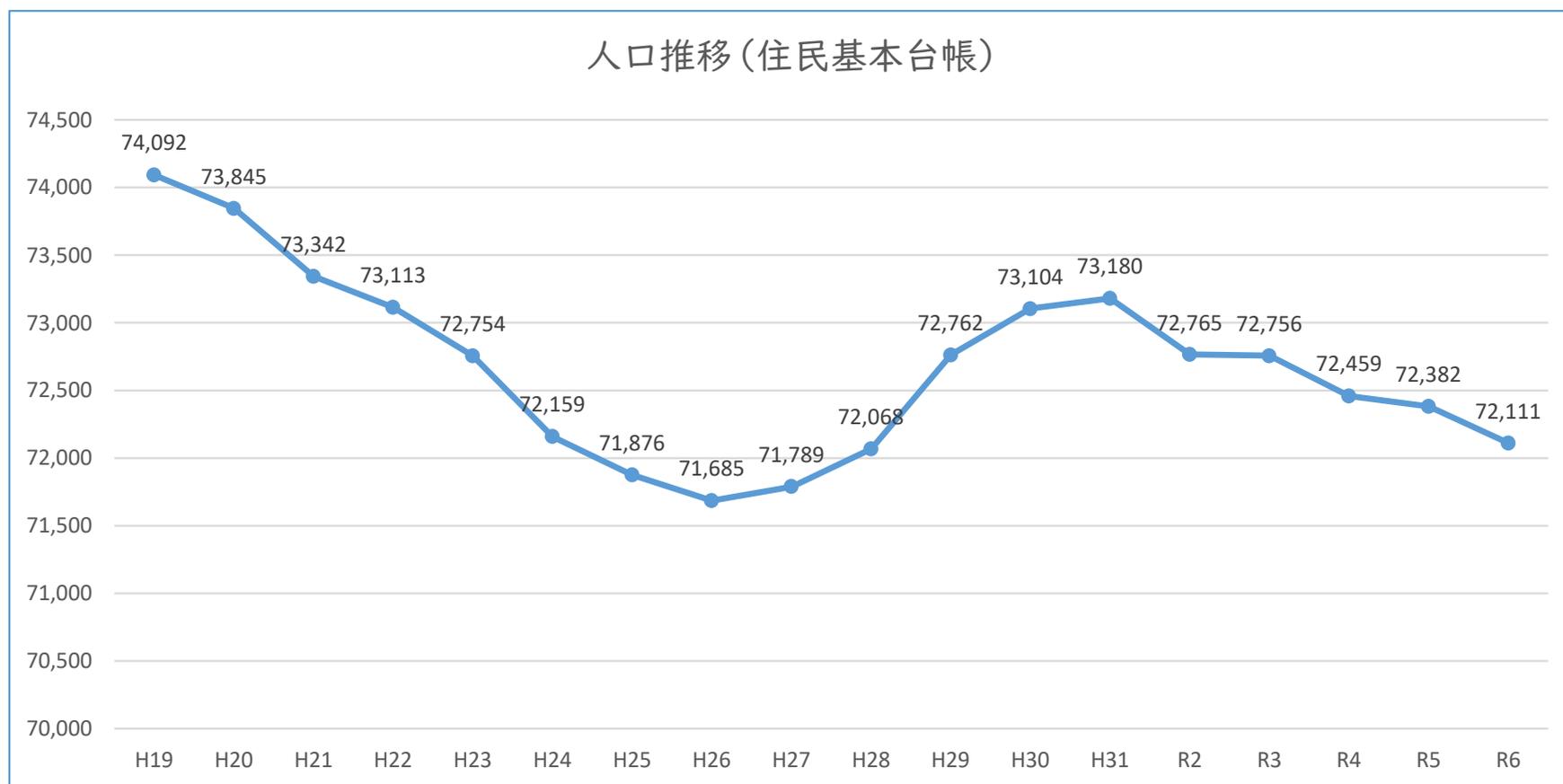
総人口・生産年齢人口



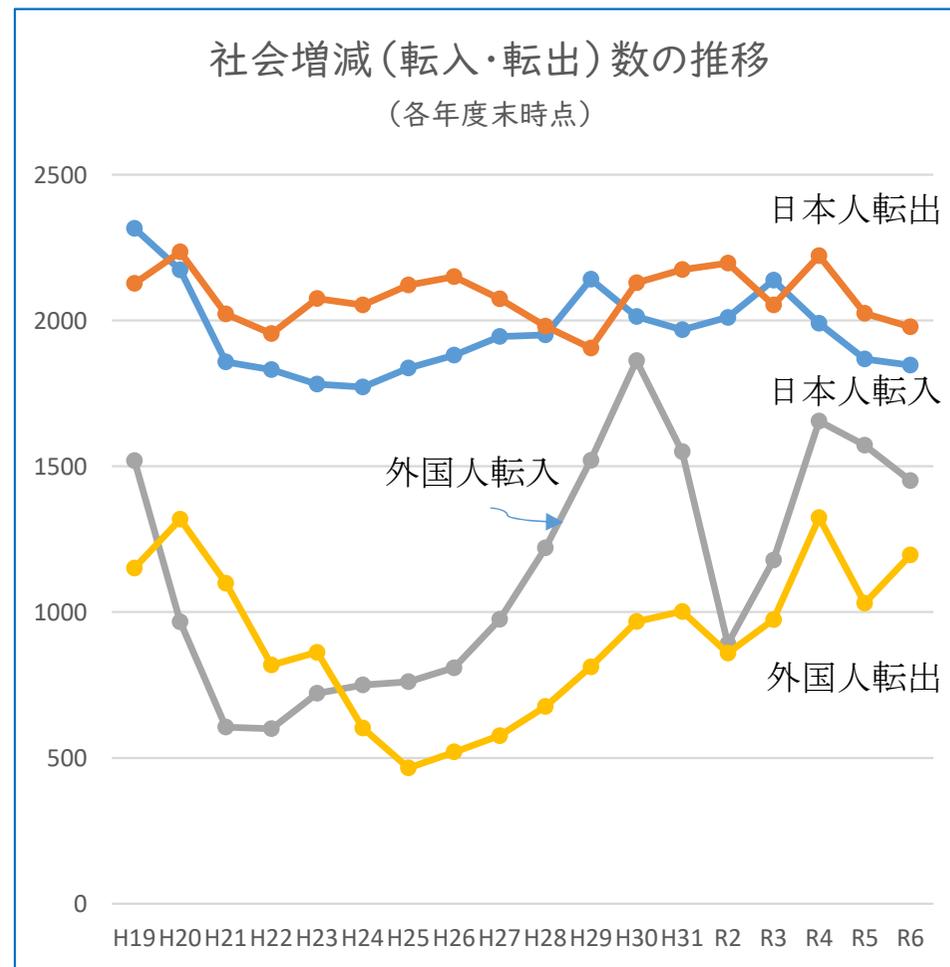
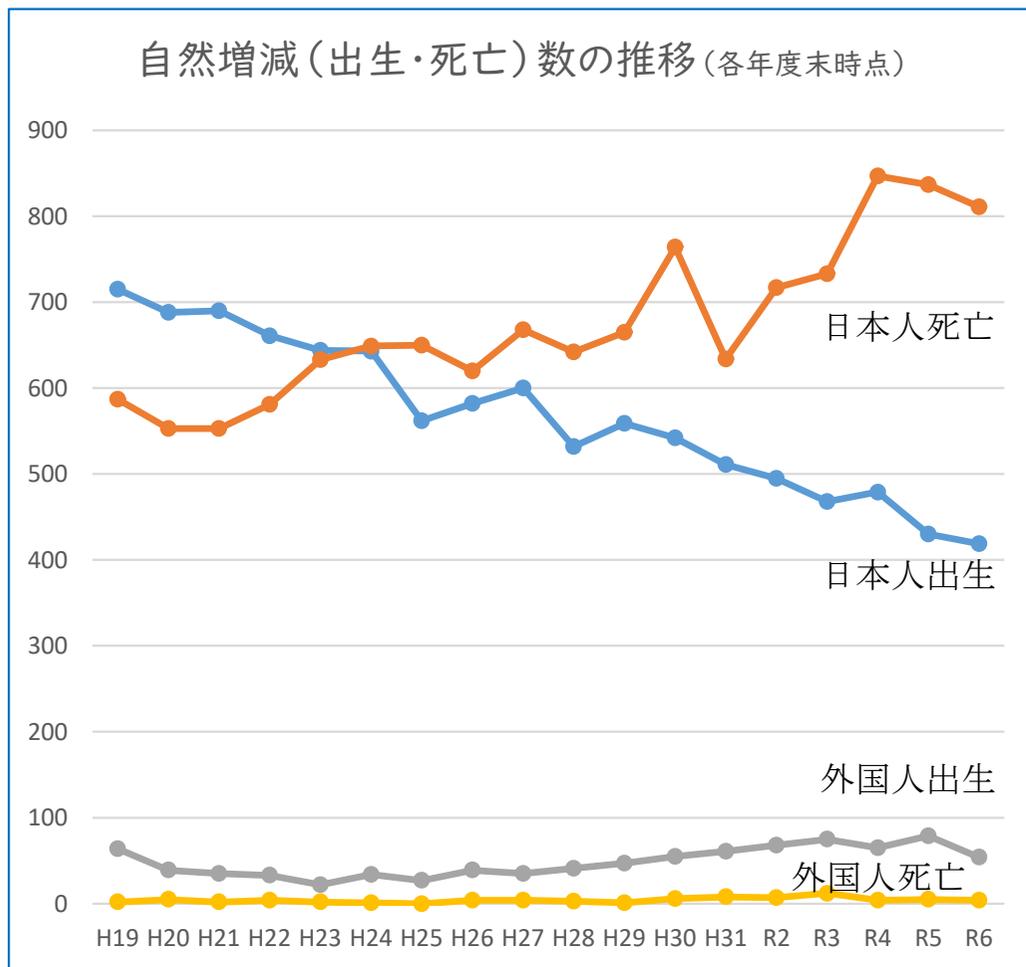
※ 各年国勢調査結果・住民基本台帳より四日市大学 岩崎教授作成

2 本市の状況(①人口について)

令和7年3月策定の人口ビジョンでは、
令和42年まで人口7万人を維持することを目標としている。



2 本市の状況 (①人口について)



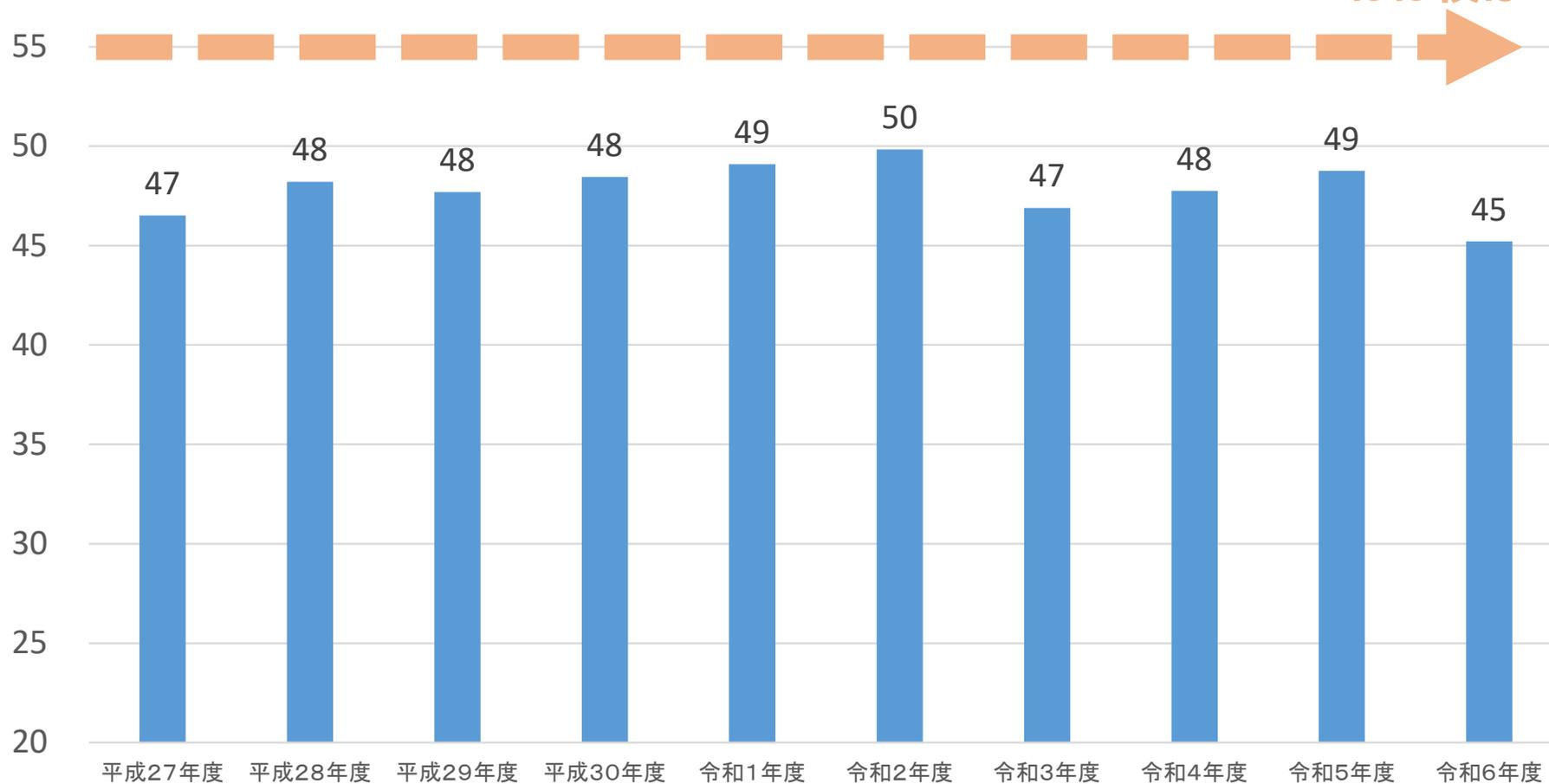
本市の人口を維持するためには、自然減を抑えるとともに一定の社会増が必要であり、安定した雇用の創出と多様な働き方の実現による市民生活の安定が求められる。

2 本市の状況(②財政状況)

歳入の状況

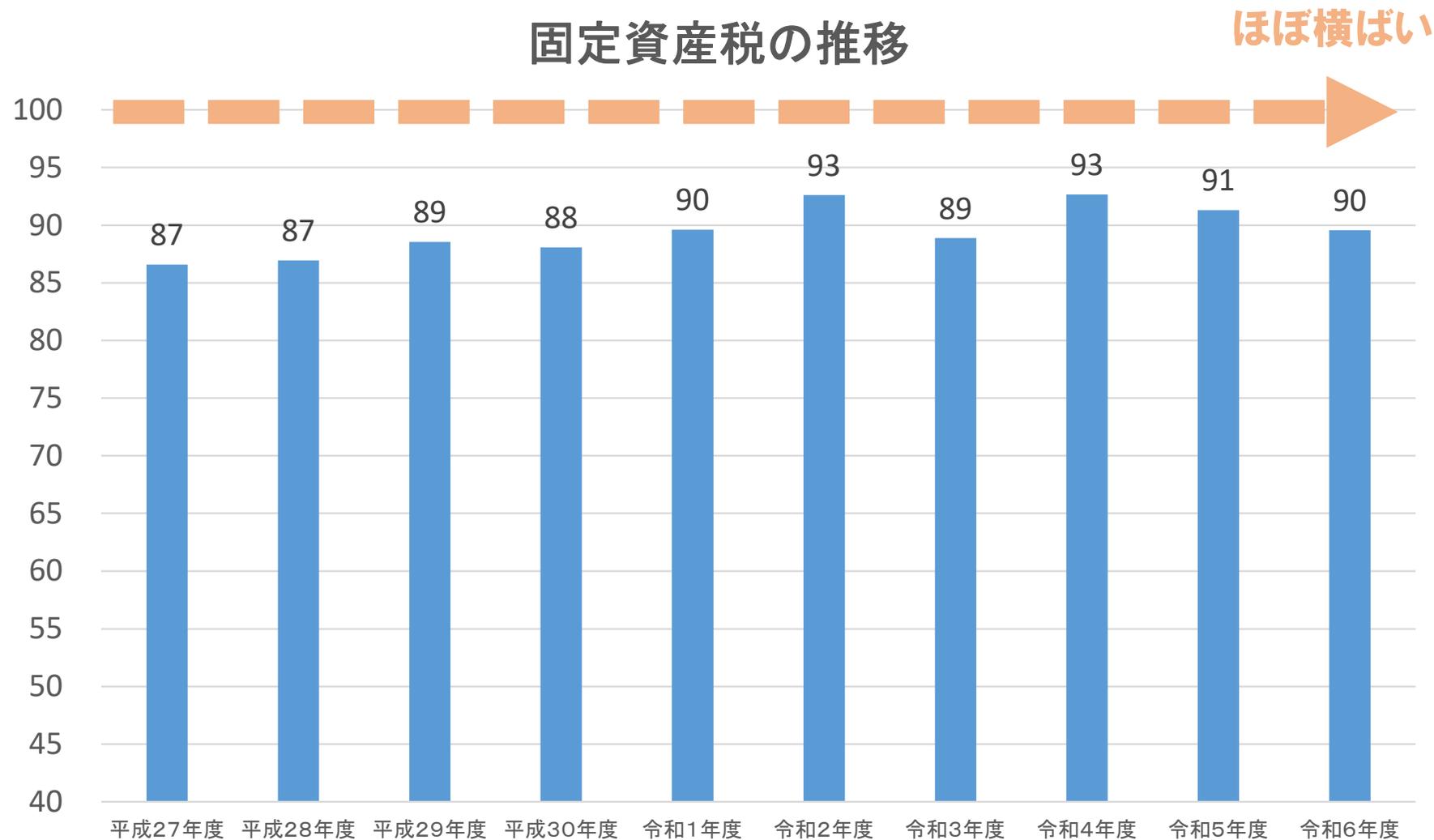
個人住民税の推移

ほぼ横ばい



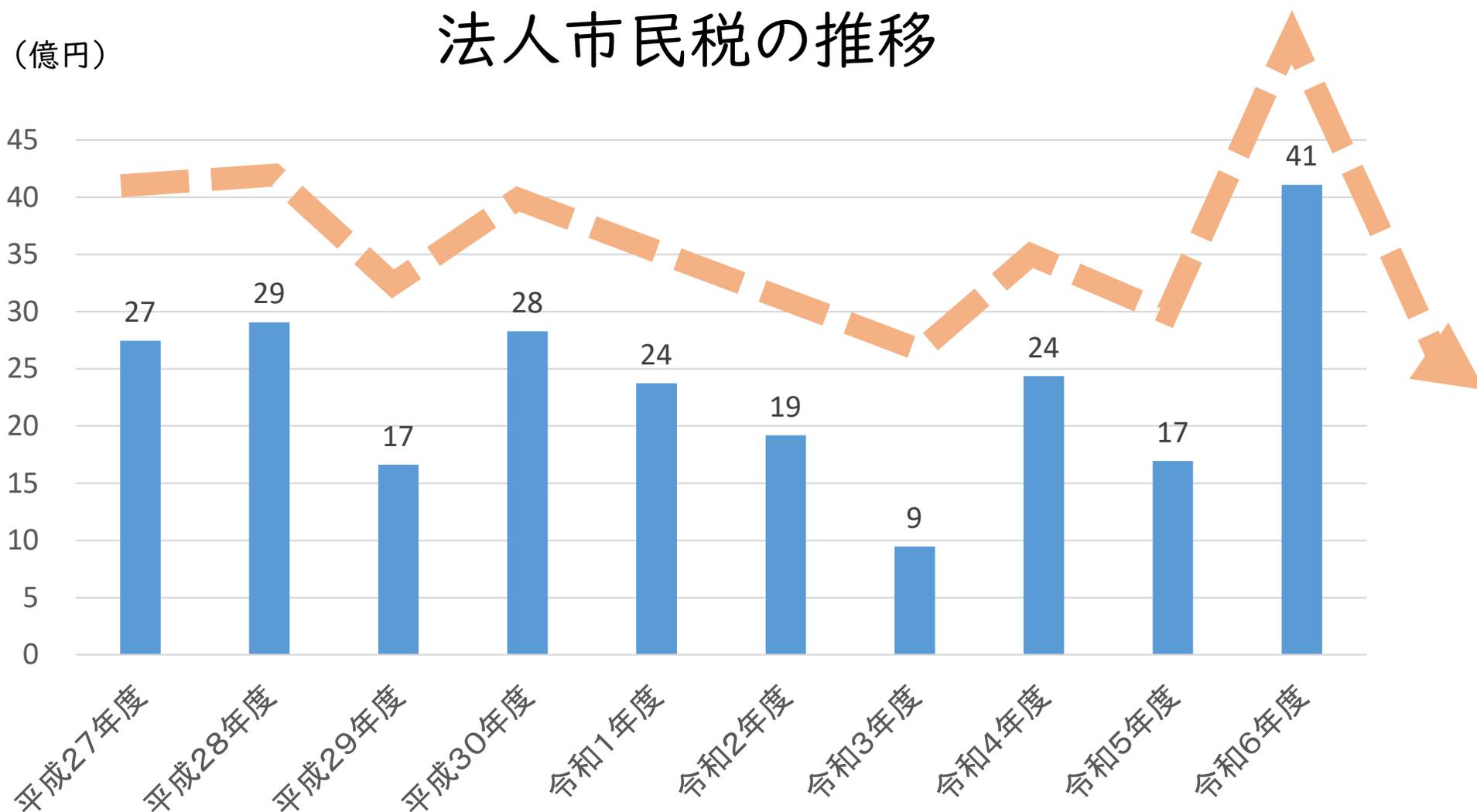
2 本市の状況(②財政状況)

歳入の状況



2 本市の状況(②財政状況)

歳入の状況



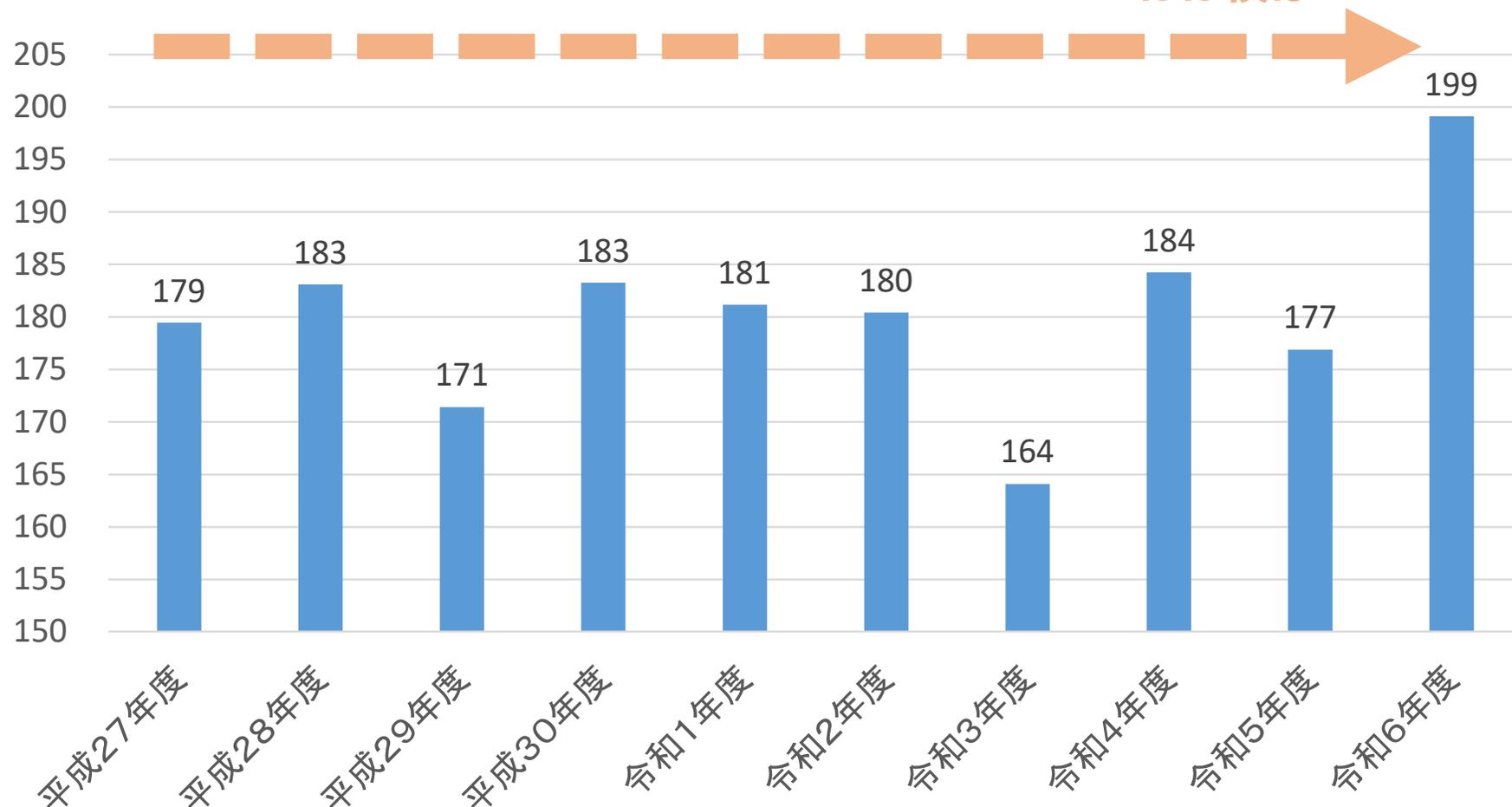
2 本市の状況(②財政状況)

歳入の状況

(億円)

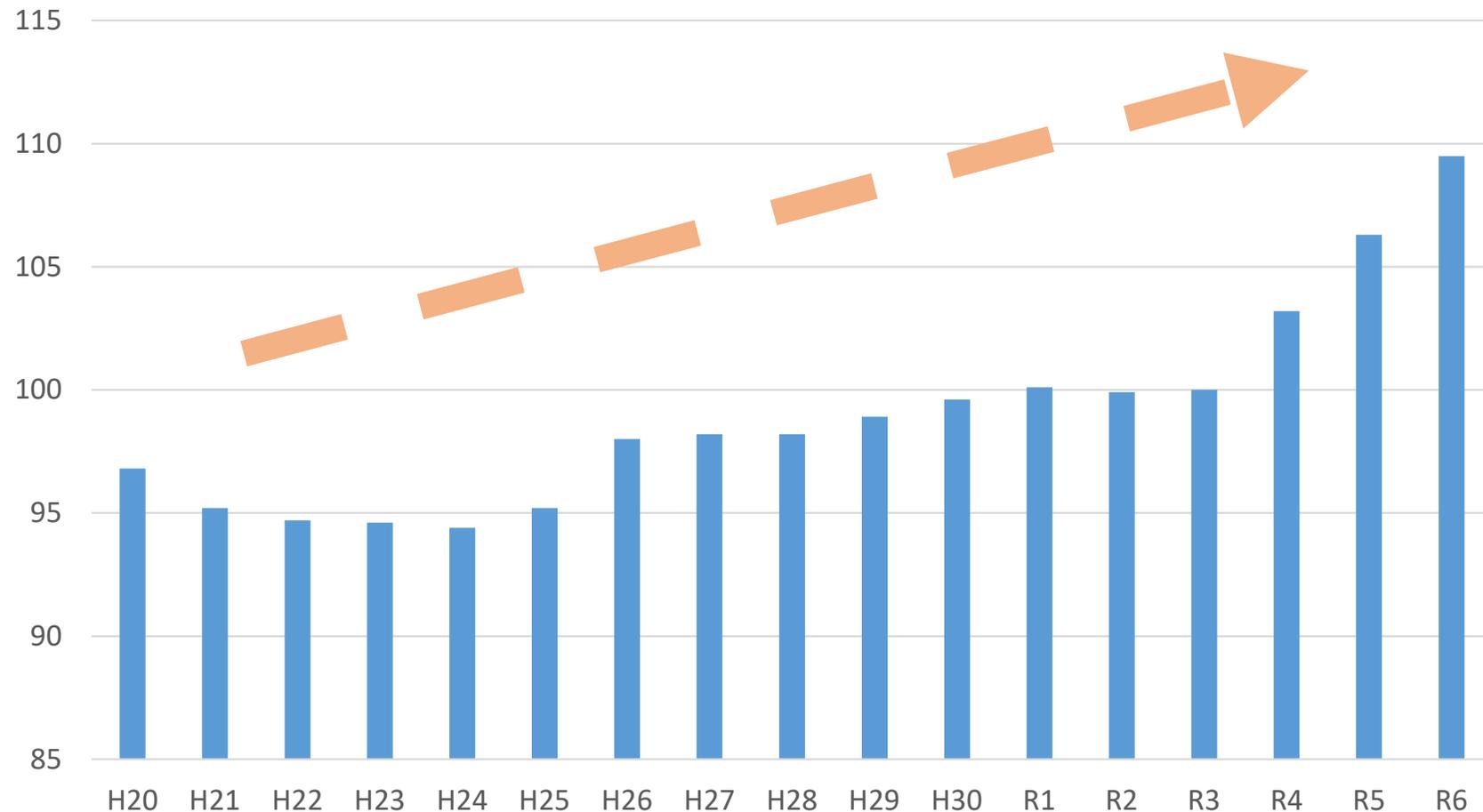
市税収入全体の推移

法人税の増減による変動はあるが、全体としては、ほぼ横ばい



2 本市の状況(②財政状況)

消費者物価指数(令和2年基準)の推移



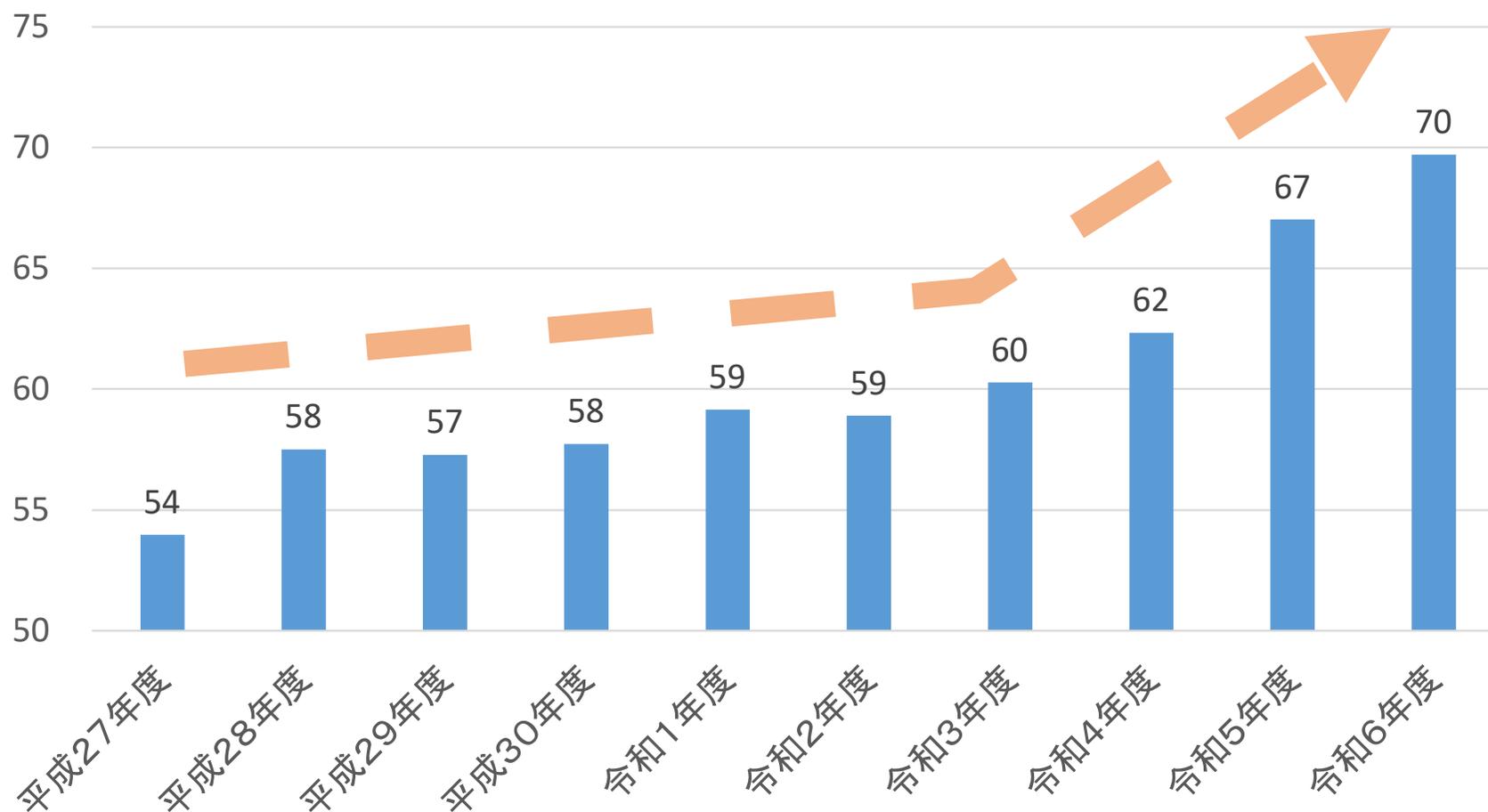
→ ここ数年で急激に伸びている

2 本市の状況(②財政状況)

歳出の状況

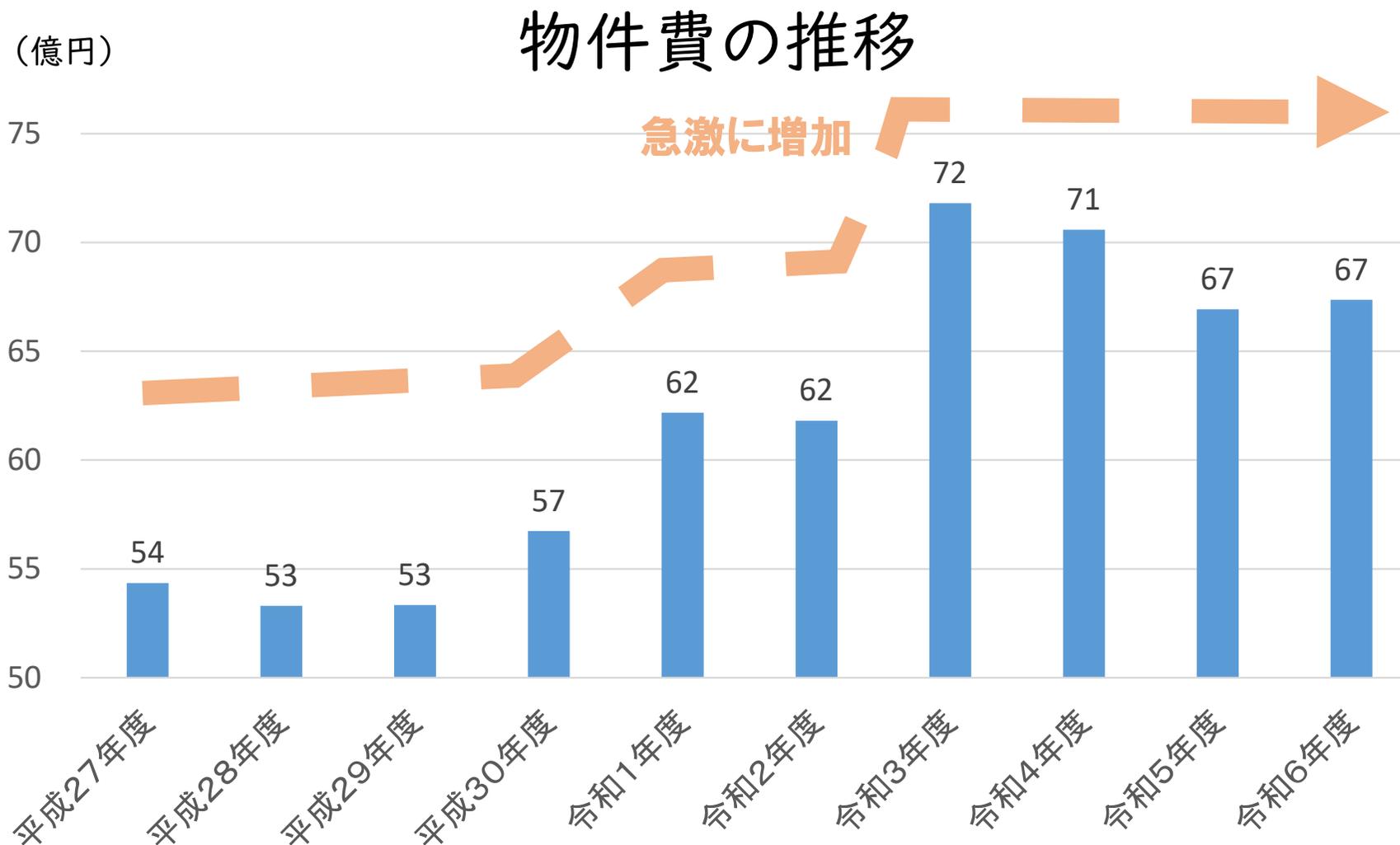
扶助費の推移

急激に増加



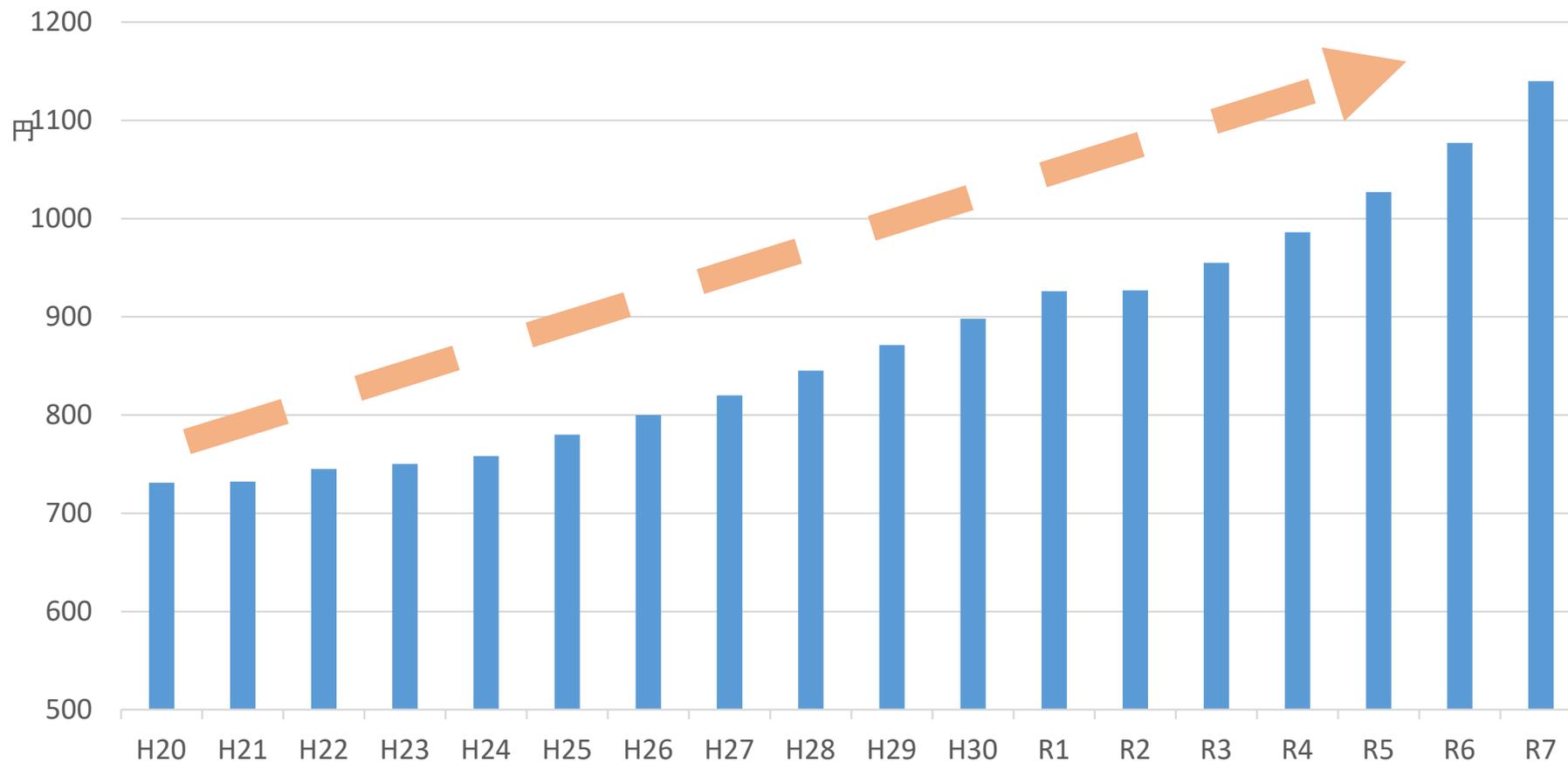
2 本市の状況 (②財政状況)

歳出の状況



2 本市の状況(②財政状況)

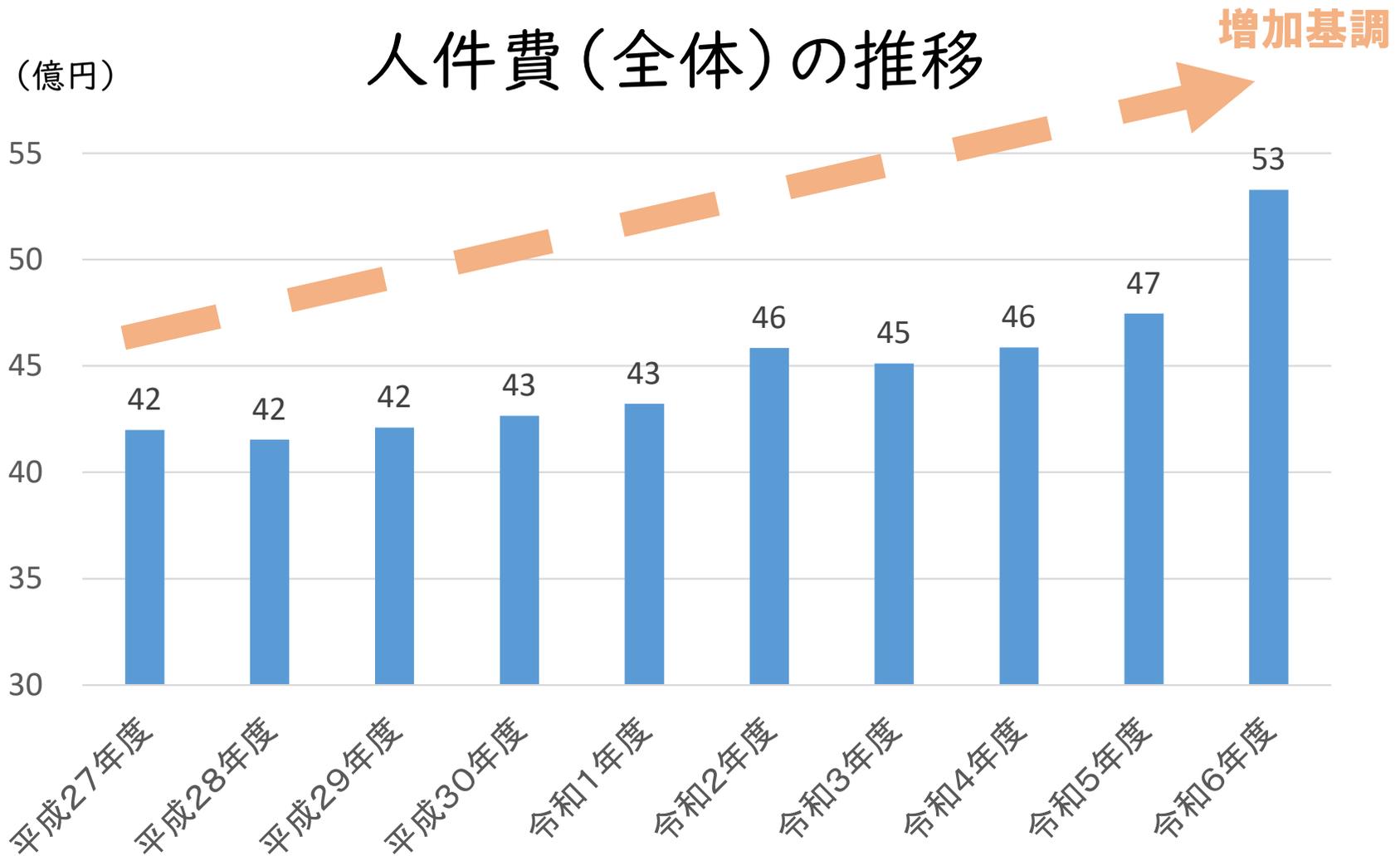
愛知県最低賃金の推移



→ 年々増加している

2 本市の状況 (②財政状況)

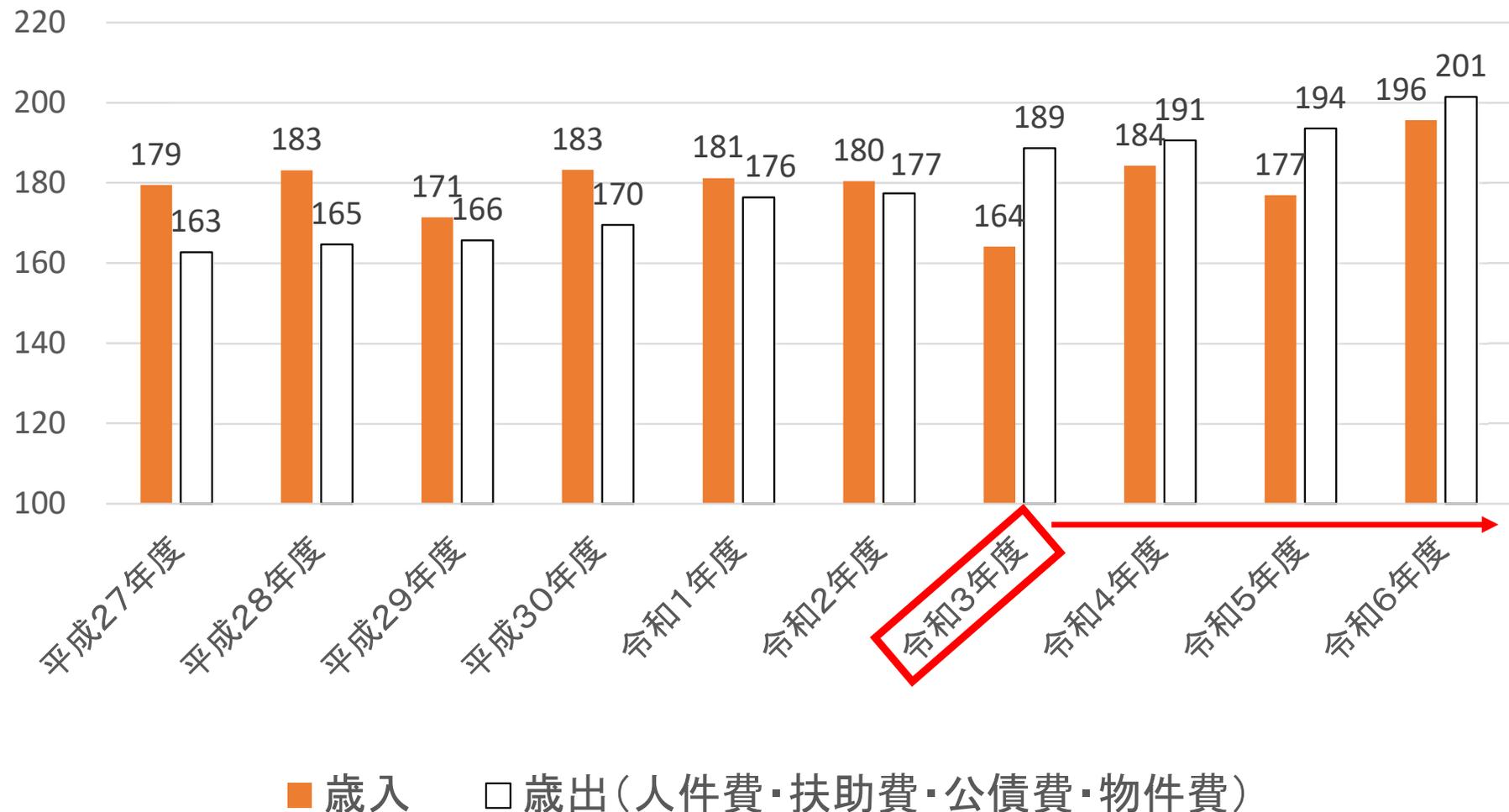
歳出の状況



2 本市の状況(②財政状況)

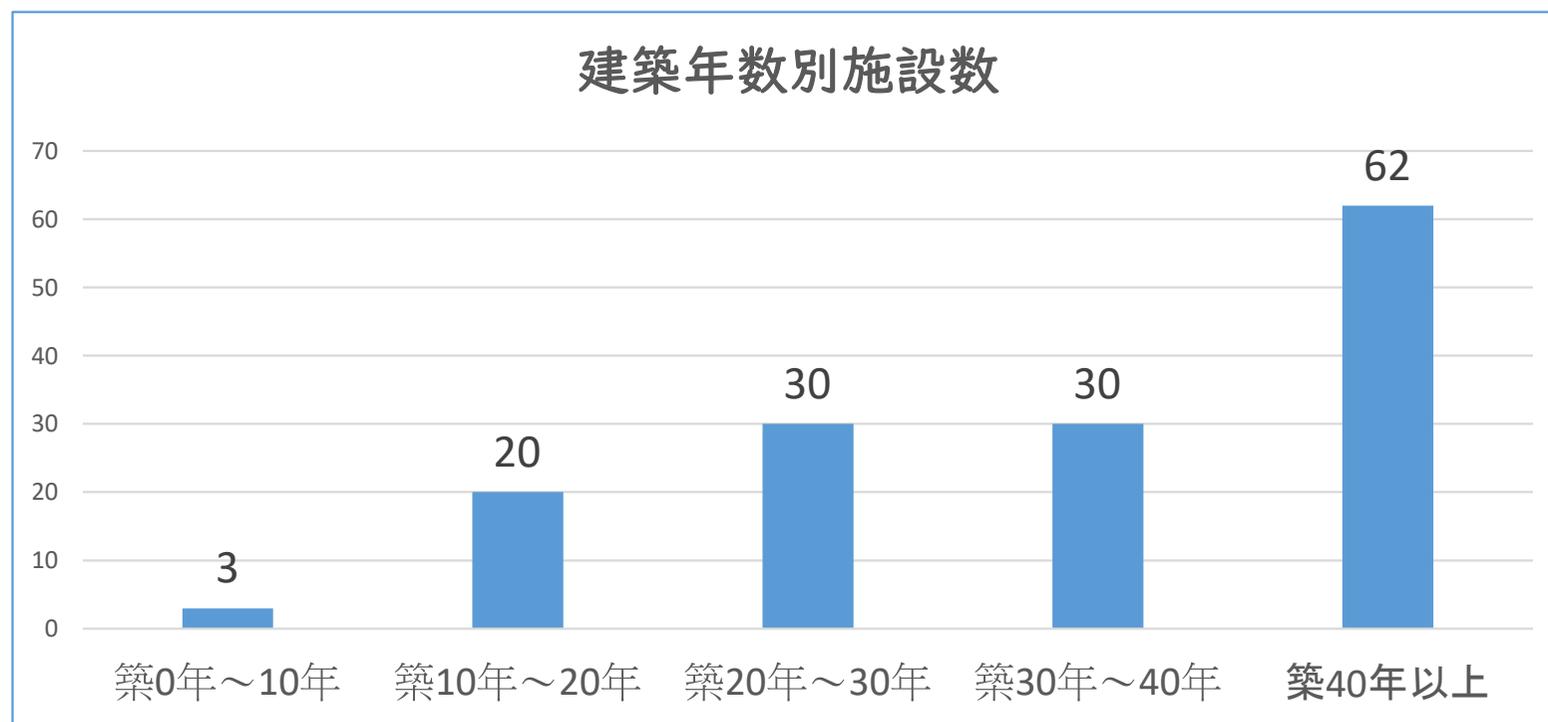
税金と義務的経費+物件費を比較
令和2年度まで 税金>歳出
令和3年度以降逆転

(億円) 歳入・歳出の経年推移



2 本市の状況 (③公共施設について)

公共施設の長寿命化を目指していたが、
築40年を経過する施設が増加している。



公共施設数: 102施設 (延床面積268,335㎡)

→ 1人あたり 3.79㎡ (西三河9市の中で最も高い水準)

公共施設が多い分、物価高騰・人件費上昇の影響を受けやすい。

2 本市の状況(④市民病院について)

全国の公立病院の83%は赤字(2024年)

診療報酬が物価高騰・人件費の上昇に
追いつかない



維持するために多額の資金投入
(令和7年度は約17億円の基準外繰出)

3 緊急行財政対策

緊急行財政対策の実施

【緊急行財政対策の概要】

目的：持続可能な行財政運営の確立

目標：令和10年度末の財政調整基金残高
20億円以上を確保する

※歳入に見合った予算規模の適正化と歳出の効率化を図る

3 緊急行財政対策

【対策期限】

令和9年度末まで

(財政状況の回復により早期解除の可能性有)

【推進体制】

緊急行財政対策本部の設置

(本部長:市長、本部員:副市長、教育長及び部長級以上の職員)

市民病院緊急経営対策会議の設置

(副市長、総務部長、企画財政部長、こども健康部長、
正副病院長、看護部長、経営管理部長により構成)

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策①】

市民病院緊急経営対策の実施

- ・医師、非常勤医師の精査
- ・不採算診療科の在り方検討
- ・夜間救急体制の制限検討

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策②】

国庫補助金、県補助金その他の財源の確保

- ・福祉施策における支援体制見直し
- ・企業版ふるさと納税の更なる推進

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策③】

標準的な市民負担への見直し

- ・受益者負担の適正化
(使用料及び社会教育団体の減免見直し)
- ・無料施策の見直し
(可燃ごみ袋の有料化等)
- ・都市計画税の標準化
(税率0.25%→0.3%)

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策④】

公共施設等の在り方の見直し

- ・同一目的施設の廃止又は休止
- ・公共施設等総合管理計画を改訂するまでの間の大規模修繕の一部凍結
- ・市有財産（土地開発公社含む）の有効活用

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策⑤】

事務事業等の見直し

- ・事務事業の廃止、休止、縮小等
- ・外郭団体等の在り方の見直し
- ・市民病院事業会計及び下水道事業会計への一般会計繰出金の見直し

3 緊急行財政対策

【緊急行財政対策の重点対策⑥】

職員配置の見直し

- ・緊急行財政対策推進に伴う職員配置の見直し
- ・開庁時間の変更に伴う職員配置の見直し

3-1 経常経費の削減（大規模修繕等を除く）

	R8	R9以降
・標準的な市民負担 への見直し	8,300万	3億6,300万
・事務事業等 の見直し	2億8,000万	3億700万
・企業会計基準外 繰出金の見直し	5億8,300万	5億8,300万
・開庁時間変更 （職員）	6,700万	6,700万
計	10億1,300万	13億2,000万

3-2 見送った大規模修繕

公共施設総合管理計画を見直すまでの間の一時凍結

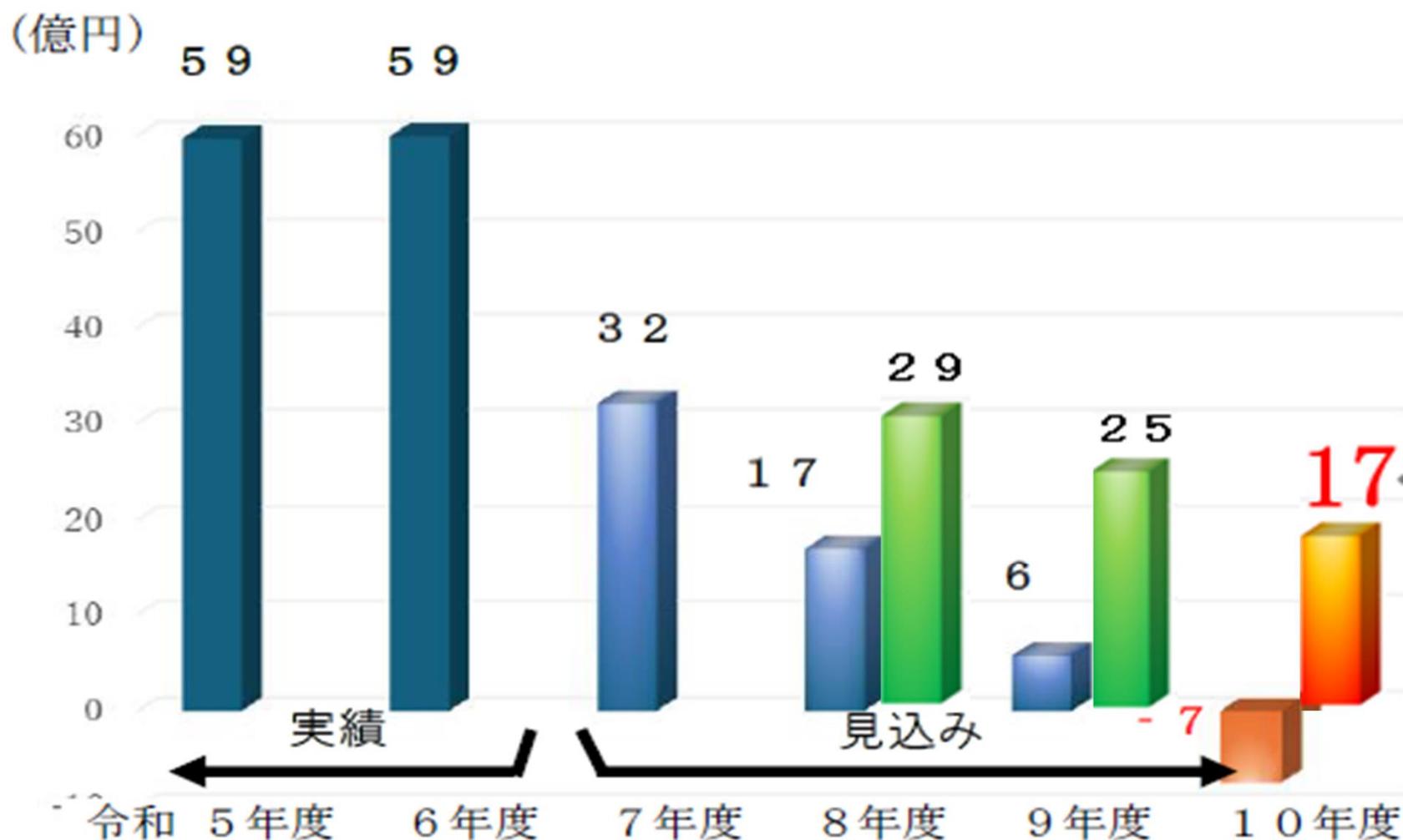
・中学校施設長寿命化 6億4,800万円
(一般財源32,400 起債486,000 基金129,600)

・南部市民プラザ大規模改修 3億7,000万円
(一般財源18,500 起債277,500 基金74,000)

・あおいパーク大規模改修事業 費用未定

計 10億1,800万円
(一般財源 50,900 起債763,500 基金 203,600)

3-3 緊急行財政対策後の財政調整基金残高



→目標まであと3億

4 今後の緊急行財政対策

① 事務事業の見直し（事業総点検）

⇒今年度に引き続き、個別に実施。

② 事務改善

⇒各種会議、相談業務の記録作成などに生成
AIの活用

4 今後の緊急行財政対策

③公共施設の配置（管理計画）の見直し

④公共施設の開館日数や時間短縮の検討

⑤民間提案制度の活用

官民それぞれが持つ知恵・ノウハウ・資源等を活かし、本市の行財政課題の解決を図ることを目的に、民間事業者等から幅広く提案を募る

第 3 期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けて

第 3 期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向け、総合戦略に掲げた基本目標の分野に関し、実施計画事業のうち次年度実施の主な事業については以下のとおりです。

基本目標 1：しごとづくり

主な事業と概要

事業	概要
企業再投資促進補助事業	長年にわたり地域の経済、雇用の基盤を支えている企業の流出を防止するため、再投資を支援する。平成24年2月に愛知県が創設した「新あいち創造産業立地補助金」と連動した補助制度である。
カーボンニュートラル推進支援補助事業	カーボンニュートラル実現に向け、市内中小企業者が実施する省エネルギー設備、再生可能エネルギー設備の導入等に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。
橋梁長寿命化対策事業	碧南市橋梁修繕計画に基づき、計画的に橋梁の長寿命化対策を行い、地域交通の安全性と信頼性の確保を図る。

基本目標 2：新しい人の流れづくり

主な事業と概要

主な事業	概要
アジア競技大会推進事業	令和 8 年度に碧南緑地ビーチコートでアジア競技大会ビーチバレーボール競技が開催されるため、大会の円滑な運営、機運の醸成、スポーツ振興や賑わいづくり等を目的とした市独自の盛り上げ事業を実施する。
碧南緑地ビーチスポーツ推進事業	ビーチバレーボール全国中学生 2 人制大会「HEKINANマンモスカップ」、ビーチサッカー全国選抜大会「HEKINANカップ」等を開催し、ビーチスポーツの振興と地域活性化を図る。
ふるさと応援寄附金事業	碧南市ふるさと応援寄附金の寄附者に地元特産品を贈呈することを通して、全国に碧南を広く発信するとともに、地域の活性化を目指す事業。

基本目標 3：結婚・出産・子育て環境づくり

主な事業と概要

主な事業	概要
結婚新生活支援事業	結婚に伴う新生活を経済的に支援するため、新たに婚姻した世帯に補助金を出し、生活基盤を安定させることによって、少子化対策に寄与することを目指す。
出産・子育て応援事業	妊婦等包括相談支援および妊婦のための支援給付を一体的に実施することにより、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。
障害福祉施設等整備費補助事業 ＜新規＞	就労移行支援B型、就労移行支援、共同生活援助及び放課後等デイサービスについて、令和9年6月に開設を予定している社会福祉法人に対し補助金を交付し、障害福祉の向上を図る。
小中学校医療的ケア児学校等訪問看護事業 ＜新規＞	医療的ケアを必要とする児童の学校における訪問看護サービスの利用料金を補助する。
住宅耐震化等促進事業	市民の安全確保のため、国及び県が補助対象とする耐震基準の民間住宅に対して、耐震診断、耐震改修・除却等の補助を実施する。瓦屋根耐風診断、改修補助、吹付けアスベスト分析調査及び除去等の補助を実施する。
住宅省エネ改修促進事業	カーボンニュートラルの実現に向け、既存住宅をZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）仕様に改修し、省エネを促すため、住宅省エネ改修補助を行う。
中学校施設長寿命化事業	老朽化した学校施設を計画的に修繕し、長寿命化を図るとともに安全面や機能面の改善を行う。令和8年度は、屋内運動場空調設備の設置工事を新川中学校・南中学校、設計業務委託を中央中学校・東中学校・西端中学校にて行う。

基本目標 4：元気あふれる地域づくり

主な事業と概要

主な事業	概要
重層的支援体制整備事業 ＜新規＞	「孤独・孤立」等の老後不安や「複合課題」「制度の狭間」等で悩む方に対し属性を問わない「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を重層的に実施し、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現する。

<p>地域医療介護総合確保基金補助事業（ICT導入支援） <新規></p>	<p>市内介護施設へのICT導入整備を支援する。介護テクノロジーの活用等で医療・介護体制を効率化・高度化し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムと、持続可能な地域共生社会の実現を図る。</p>
<p>生産性向上普及促進事業費補助事業 <新規></p>	<p>住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムを深化・推進するため、市内の居宅介護・支援事業所を支援する。補助を通じ、事業所の業務負担の軽減と利用者へ提供するサービスの質の向上を図る。</p>
<p>碧南市上水道耐震化事業 <新規></p>	<p>碧南市における災害に強く持続可能な上水道の構築に向け、碧南市上下水道耐震化計画及び社会資本総合整備計画に沿って、避難所等の重要給水施設に接続する上水道管路の耐震化を実施する。</p>
<p>防災倉庫建設事業</p>	<p>現在、市内4か所の防災倉庫にアルファ米、クラッカー及び飲料水の災害備蓄品を備蓄しているが備蓄スペースの不足により備蓄が困難であるため、新たな防災倉庫を建設し備蓄スペースの拡充を図る。</p>
<p>スマートハウス設備設置費補助事業</p>	<p>カーボンニュートラルの実現に向け、家庭における温室効果ガス削減、住宅用エネルギー設備の普及を図るため、設置費の一部を補助する。</p>
<p>次世代自動車購入費補助事業</p>	<p>カーボンニュートラルの実現に向け、二酸化炭素排出量削減及び大気環境の改善を図るため、次世代自動車購入費の一部を助成する。</p>